

令和2年5月8日

保護者の皆様  
関係各位

新型コロナウイルス感染への対応について  
《第11報》

校長 石川 博朗



学校の再開を待つ花いっぱいのグリーンウォーク

ゴールデンウィーク中に政府の緊急事態宣言の期間延長が決定し、昭島市公立学校の臨時休校も今月末まで継続することが正式に決まりました。現在の新型コロナ感染症が少しでも収束の方向に進むことを心から願うとともに、学校再開に向けた様々な取組を本格的に始めてまいります。

さて、学校だよりでもお伝えしておりますが、学校再開においては3段階で子供たちの学校生活への適応を考えています。密集を避けるためにグループごとの分散登校する段階、在学時間を限定する午前授業とする段階、そして、給食を開始し授業の完全実施する段階の3段階です。今月は、さらにその3段階の前に、何度か学校に来て担任や友人と機会として「拝一小平スクール」を行う予定です。。これは、長期間となった臨時休業の日々の中にある子供たちの心身の様子や状況について把握し、必要な支援を進めるとともに、学校再開への意欲や期待を高めることをねらいとして行います。学校としても初めてのことで、学校が子供たちの感染の場にならないよう十分に配慮するにしても感染のリスクは残るところですので、不安はありますが、子供たちの円滑な学校生活のリスタートには必要だと考えました。決して強制するものではありませんが、趣意をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。詳細につきましては別紙案内をご覧ください。

さらに、子供たちや保護者の皆様に大きな反響をいただいております「FMたちかわ」による学校からメッセージ放送の第3回目を、来週13日(水)に行います。次回の放送が最終回となります。次回は、第3学年の担任と養護の教諭が担当します。具体的な時間がわかりましたらメール等でお知らせいたします。ぜひ、放送を楽しみにしててください。このような放送の機会を与えていただきます「FMラジオたちかわ」の皆様には改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございます。